

日時 令和5年6月1日(木)
15時30分～17時00分

会議録

校長挨拶 着任の挨拶 日頃からご協力に感謝している。5月からコロナ対策なども緩和された中で、最初の大きな行事が体育祭であり、安全に進めていきたい。いろいろな目線でご協力をいただきたい。

5 議題

(1) 令和5年度学校経営方針について

- ア) 学校教育計画について
- イ) スクールミッション
- ウ) スクールポリシー
- エ) グランドデザイン ※資料参照。ラインの部分の説明あり。

(2) 学校評価報告書について(令和4年度実施結果及び総合評価、令和5年度目標設定)

- ア 令和4年度実施結果
- イ 令和5年度目標設定

学習支援 GL(濱田総括教諭)より

- ア) 新カリキュラムによる授業編成が進み、観点も3観点到整理され生徒に身につけさせたい学力を明確にした授業が行われた。また、1人1台端末の導入によりICT活用が活発に行われた。それに伴い授業力を高める職員研修も行われ、質の高い授業づくりが進められた。
- イ) 1・2年生が新カリキュラムによる授業編成となり、よりICTの活用やグループ学習、発表、討論などの場면을重視した授業が行いやすくなった。特に1人1台端末を持つ学年が増えたことでICTを活用した授業が進めやすくなった。より一層授業で活用できるようICTに特化した職員研修などを充実させていきたいと考えている。

心と体の健康支援 GL(太田総括教諭)より

- ア) SWは月2回実施しているが、生徒や保護者のカウンセリングの希望が多い。また、情報交換会議などで、生徒の状況を全体で周知し支援体制を整えた。
- イ) SWとSSWが毎週配置されるようになり、カウンセリングを希望する生徒や保護者のニーズに応えられるよう体制を整えた。また、SSWが来校されることで、外部機関との連携がとりやすくなっていくと思われる。また、教職員も研修などを行いスキルアップにつなげたい。

質問Q スクールソーシャルワーカーの配置は本校だけなのか。

A → 全県での取り組みなっている。

生徒活動支援 GL（織田総括教諭）より

- ア) コロナ禍で規制があり、限られた条件下であったが活動の目標は達成できた。中でも今年度は合宿を感染対策の徹底の中復活させることができ、合宿後もコロナの感染者を出すこともなかった。各部の活躍の成果も出ており、活動の幅が戻りつつあるように感じている。
- イ) 引き続き、部活動や委員会活動を通じ、集団活動に意義や主体的に社会行動できる能力を身につけさせていきたい。

キャリアデザインガイダンス GL（大曾根総括教諭）より

- ア) 昨年度もキャリアガイダンスを充実させ、生徒一人ひとりが自らの意志と責任の下、よりよい選択をするための力を身につけるよう支援を行った。効果的な情報を発信し、さらに面談や日々の声かけを通して生徒が本当にやりたいことに目をむけさせ、高い目標に向かうよう取り組んだ。
- イ) ガイダンス等を通じて自己理解を促し、本当にやりたいことに目を向けさせる。また、個々の生徒が思い描くキャリアデザインに基づいて、進路を実現させるよう支援していく。

管理学習 GL（佐伯総括教諭）より

- ア) 防災委員や美化委員を中心として校内で活動を行った。地域防災に関して地域と連携しての実施は難しかったが、アナウンスの仕方などを工夫して生徒に地域との連携の大切さについて考えさせることができた。
- イ) 美化活動では5月8日から新しい体制になっている。単純にコロナ前に戻すのではなく、コロナでの教訓を生かしていきたい。例えば、ゴミ箱の扱いなども極力自分で出したゴミは原則持ち帰り、校内で出たけしカスなどは学校で捨てるなどアフターコロナのルールに検討していきたい。

教育連携推進 GL（森井総括教諭）より

- ア) 学校HPを活用したタイムリーな情報発信を行うために、HPの整理を進めた。
- イ) 今後もさらに見やすく、新しい情報を発信するために、HPの作製技術の開発を進めていきたい。

- 3) 令和4年度（第49期）卒業生進路状況について
(キャリアデザインハンドブック 3学年 P31・32)

令和4年度の入試についての説明

現役の進学率 80～85%

一般受験のほか、指定校60名・公募制10名・総合選抜型 12名
短大1%・専門学校5%・進学準備（浪人）15%

○・自分が本当にやりたいことを主軸にして現役合格を目指す指導を行った。

- 4) 令和4年度部活動活動実績について
部活動加入率9割で活動している。その中でも特に頑張っている部活の紹介があった。

- ・サッカー部（選手権県予選ベスト8位（公立高校1校））
- ・陸上部（南関東大会出場）
- ・創作舞踊部（新人大会県2位・全国ダンスコンクール出場へ）
- ・少林寺拳法部（全国大会・関東大会出場）
- ・美術部（座間市青少年美術展 市長賞（1位））

5) 地域連携部会課題について

例年、防災委員の生徒が企画運営する宿泊防災訓練を実施してきた。今年度は、宿泊は伴わないが、大規模な防災訓練を計画中。できれば地域の方と一緒に活動していきたいと考えている。しかし、社会全般ではコロナの規制が緩和されつつあるが、多くの者が集う学校と、高齢の方が多い桜田自治会とどのような交流ができるのか、じっくり考えていかなければならないと考えている。

山城委員より

桜田自治会としては3年間活動ができなかった。さらに、高齢者が多く地域も元気がなくなってしまったので、できれば学校との関りを復活させていきたい。しかし今までと同じような活動は厳しい面もあるので、そういう点も含めて学校とじっくり意見交換をしながら進めていきたい。

6) キャリア形成部会課題について

1. 大学入試関連

令和6年度は新カリキュラム移行前の最後の入試ということで、浪人しにくい環境であると、多くの受験生が不安とプレッシャーを感じている。そのような中であっても安易に学校の名前などで希望の進路を決めるのではなく、自分が本当にやりたいことにしっかり向き合えるような指導をしていきたい。さらに、各自の夢や目標の実現にむけて進学先を選択することの重要性を生徒に伝え、進路実現を目指す環境づくりに注力していく。

2. 総合的な探求の時間

総合的な探求では、SDGsのポスターセッションを今年度も行う。すでに各自の目標設定とグループ分けが進んでいる。探求発表においては、昨年同様2年生の発表を1年生にも聞かせ、持続性のある探求活動を目指していく。

7) その他（意見交換）

栗原委員より

Q HPの話があったが、中学生に向けてFacebookやSNSの活用などは考えているのか？中学生も多く使用している携帯媒体を上手に活用できないものか。

→ 県でHPのひな型がきまっており、自由な情報発信はできない状況。

Q 文化祭は一般公開されるか。活発な部活動の活動を見学したい。また、花火はあるのか。

文化祭は一般公開で準備している。ぜひかんばっている部活動を応援してほしい。

花火は実施予定

石井委員より

Q P T Aでも総合の発表は話題によく出ている。できれば生徒の取り組みを P T A にも発信してほしい。また、P T Aが協力できて参加できる行事などどんどん教えていただきたい。

→ 生徒は本当によく頑張っている。そんな生徒の姿を開放できるようにしていきたい。

今後の活動（副校長より）

6月1日	全公立展	パシフィコ横浜
8月9日	公私合同説明会	ハーモニーホール座間

終わりに（渡辺会長より）

これからも活動に協力していきたい。これからも生徒主役の座間高校であってほしいと思っている。